

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 イザヤ9:2-3 …… 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
- *賛美 …… 103番
- *交読文 …… 57番
- *使徒信条 …… 会衆一同
- *頌栄 …… 107番
- 礼拝のための祈り …… 1部:渡辺和歌子 働き人 2部:小林美之 働き人
- 賛美 …… 125番
- メッセージ …… この上もない大きな喜びを頂くために(マタイ2:1-12)
- 御言葉を適用する祈り …… 会衆一同
- 賛美 …… 115番
- 献金感謝の祈り …… パスター
- 報告 …… 31日(土)21時よりニューイヤーズイヴ礼拝を行います。年の最後を礼拝で締めくくり、年の最初を礼拝によって主にお捧げしましょう。
- *主の祈り …… 会衆一同
- *祝祷 …… パスター

天声教会は

- ・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ1:1、マタイ3:17、17:5)
- ・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ10:10)
- ・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ10:10)
- ・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(テサロニケ3:5)

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

わたしのいましめを心にいだいてこれを守る___は、わたしを愛する者である。わたしを愛する___は、わたしの父に愛されるであろう。わたしも___を愛し、___にわたし自身をあらわすであろう」。…父がわたしを愛されたように、わたしも___を愛したのである。わたしの愛のうちにいなさい。(ヨハネ14:21、15:9)

千年の期間が終ると、サタンはその獄から解放される。…彼らは地上の広い所に上ってきて、聖徒たちの陣営と愛されていた___とを包囲した。すると、天から火が下ってきて、彼らを焼き尽した。そして、彼らを惑わした悪魔は、火と硫黄との池に投げ込まれた。(黙示録20:7-9)

だから、___は、神に選ばれた者、聖なる、愛されている者であるから、あわれみの心、慈愛、謙そん、柔和、寛容を身に着けなさい。(コロサイ3:12)

本日はクリスマス、救い主キリストがこの世にご降誕された事を覚え、祝う日である。世間はきらびやかに輝き、親しい人同士でも、商業でも、大いに盛り上がっているが、それらはつかの間の喜びで、すぐに消えてしまう。実際、12月25日を過ぎると、あのお祭り騒ぎは一体何だったのか、と、虚しさを覚える人は多い。ご存知だろうか。決して奪い去られない喜びがある事。その喜びの根源は、クリスマスの主人公・キリストである。キリストに会うなら、その心は喜びに満たされ、その喜びを取り去る者は何も無い。(ヨハネ16:22) 最初のクリスマスの時、世の何にも勝る大きな喜びを得た博士達から、その喜びを受けるコツを学びたい。

キリストがご降誕された当時、東方の博士達がエルサレムの宮廷を訪ねて来た。『「ユダヤ人の王としてお生れになったかたは、どこにおられますか。わたしたちは東の方でその星を見たので、その方を拝みにきました」。ヘロデ王はこの事を聞いて不安を感じた。エルサレムの人々もみな、同様であった。』(2-3節)

預言されていた真の王が来る。それは多くのユダヤ人が待ち望んでいた事、のはずだったが、いざ、その王がお生まれになった事を聞くと、恐れや不安というリアクションが返って来た。彼らは結局、表向きは御言葉を敬ってはいても、実際は、きらびやかな自分の宮廷の中で、自分が王であり続けたいのだ。

いかに自分で自分をきらびやかに飾っても、神の大きな喜びには、あずかれない。当時、その喜びにあずかれない人は、宮廷には誰もいなかった。あずかれないのは、ただ異邦の博士たちだけだった。

博士たちは、ユダヤ人の王がお生まれになった事のしるし(星)を見て、東方の遠くから旅をして来た。その目的は、その方を「拝むため」。彼らはこの時、御言葉は知らないで来た。ただ天のしるしを見て、全世界を治める王がご到来した事を、それとなく知り、旅支度を整えて、贈り物を携えて、遠くから来たのだ。

神は、天から「求める心」「敬う心」「捧げる心」を持つ人をご覧になり、特別に扱われる。

彼らがエルサレム宮廷に行くと、ミカ書の御言葉が与えられ、行くべき場所はベツレヘムだと教えられた。宮廷の者は御言葉を知っても誰も行かなかったが、博士たちは行った。結果、神の直接的な導きを受ける。『見よ、彼らが東方で見た星が、彼らより先に進んで、幼な子のいる所まで行き、その上にとどまった。彼らはその星を見て、非常な喜びにあふれた。』(9-10節) 神はなんと、天体を動かして博士たちをキリストの元へと導いて下さったのだ。彼らは甚だ大きな喜びで喜んだ。(NKJV:rejoiced with exceedingly great joy)

私達はどのようにしたら博士たちのように神からの特別待遇を受け、はなはだ大きな喜びを得られるか。それは、彼らのように、救い主キリストを求め、敬う心、捧げる心を持って、行動する事である。彼らはまず、天のしるし(サイン)を見、御言葉を求めてエルサレムへ行く行動に出た。そこで御言葉からベツレヘムであると聞くと、それに従って行った。結果、主ご自身が天を動かし、直接的な導きを得た。私達も同じである。この時代のしるしを見極め、救い主のご到来が近いと悟ったなら、彼を求め、御言葉に聞き、それに従うなら、神は天を押し曲げて降りて来られ、私達は甚だ大きな喜びを喜ぶのだ。

マタイの福音書はイエス・キリストの系図で始まるが、系図の中には、本来神の民でない者なのに神の民に加えられた者がおり、また、本来神の民であるのに、除外されてしまった者達も、紙面の裏に隠れている。神の民に入る鍵、また、神の民から除外されてしまう鍵は、「主を求め、敬う心」があるか、無いかである。系図は14代で区切られているが、14はダビデ(14)の数字であり、ダビデの意味は「愛された者」である。バビロン捕囚のような時代に生きていたとしても、預言が断たれてしまった時代であっても、そして、どんな血筋であったとしても、主を求め、敬う心を持つ人は、その14代(愛される者ダビデ)の家に、加えられるのだ。

「きょうダビデの町に、あなたがたのために救主がお生れになった。この方こそ主なるキリストである。(ルカ2:11)」普通、「ダビデの町」と言えば、エルサレムを意味するはずだが、羊飼いは「ベツレヘムへ行こう(15節)」と言った。羊飼いなという卑しい立場でありながら、彼らは預言者ミカの言葉を覚えており、ベツレヘム(パンの家)へ行って、見事、イエス様に辿りついたのだ。主を求め、敬う心を持つ人は、全て「主に愛される者(ダビデ)」であり、その人達(ダビデの町)のために、救い主はお生れになったのだ。

クリスマス、というのに、誰もキリストを求めないような時代の中、博士たちや羊飼いのようにイエス様を求め、神様から素晴らしい特別待遇を味わい、何者も奪えない喜びにあずかる皆さんでありますように！

横浜天声キリスト教会

礼拝 週報



集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → youtube.com/c/横浜天声キリスト教会

日曜礼拝

1部礼拝 10:30 賛美 11:00 礼拝
食事/フェローシップ/賛美 12:30～
2部礼拝(韓国語通訳有) 14:00

金曜徹夜祈祷会 21:00～

日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
火～木 夜の祈祷会 19:30～

水曜礼拝

1部 13:00～
2部 19:30～

アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で
聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201
TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>
email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



YouTube